

異金種検知機能付
紙幣計数機

DN-700D

取扱説明書



daito

はじめに

この取扱説明書は、異金種検知機能付紙幣計数機DN-700Dのご使用方法について説明しています。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願い致します。

目次

長くご使用いただくために	2
内容物	2
本体の名称	3
計数準備	5
操作方法	5
各機能の紹介	6
トラブルシューティング	10
各センサーの設置箇所	12
厚さ調整ツマミの調整方法	13
ヒューズの交換方法	13
外部ディスプレイ使用方法（オプション品）	14
メンテナンス方法	15
仕様	16

長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、下記の事項に従いご使用ください。

本製品を使用または保管する場合、以下のような場所は避けてください。

- ・高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所
- ・直接日光のあたる場所、強い磁気が発生する場所
- ・クーラー、暖房器具、換気口等の直接風があたる場所
- ・砂、ほこり、ちりの多い場所
- ・振動や衝撃のある場所

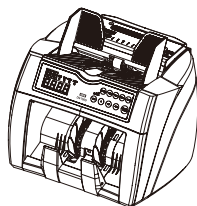
次に定める温度、湿度の環境でご使用ください。

- ・屋内使用 温度:5℃～40℃ 湿度:40%～90%

長期間ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

内容物

[製品に含まれる計数機本体、および付属品]



計数機本体



電源ケーブル



本体ビニールカバー



取扱説明書(本書)

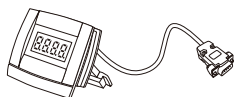


清掃ブラシ(1本)



ヒューズ(1個)

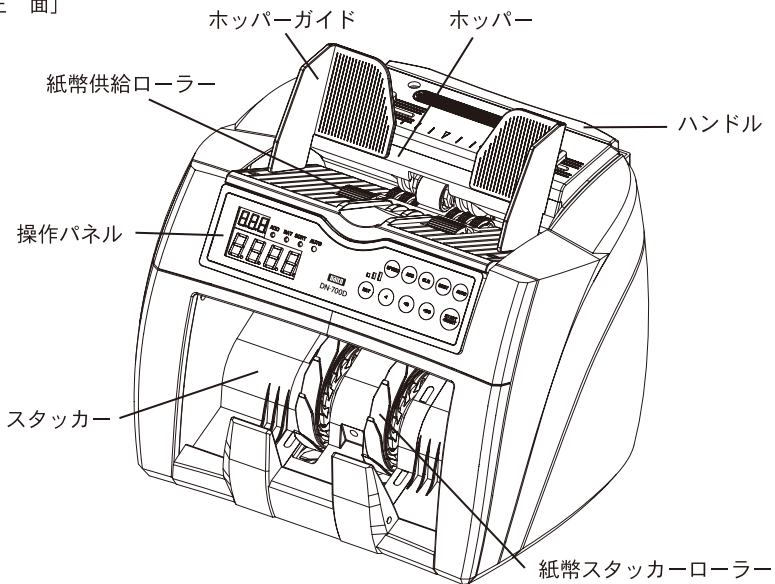
[オプション品]



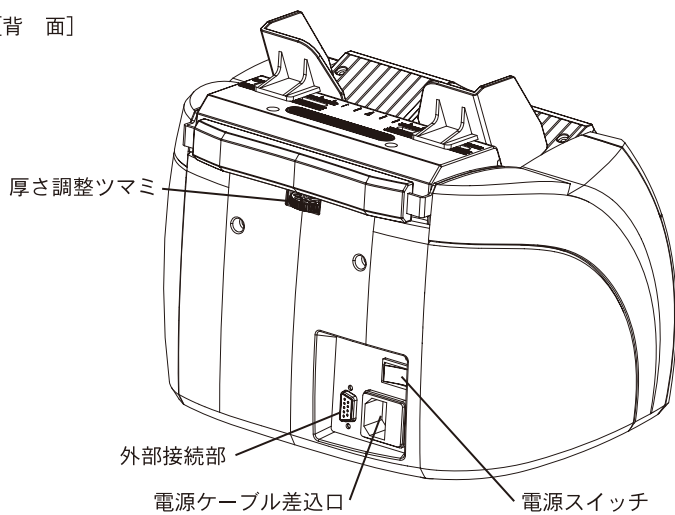
外部ディスプレイ

本体の名称

[正面]

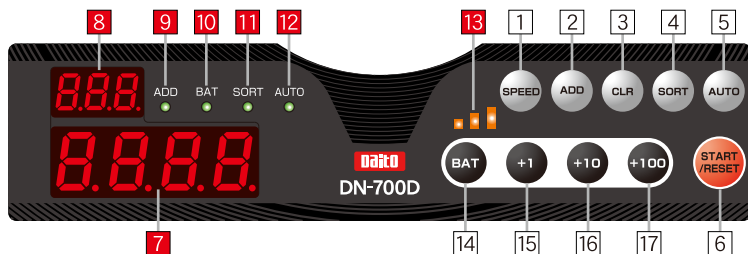


[背面]



※各センサーの設置箇所は、p12をご参照ください。

[操作パネル]



名称	機能・役割
1 SPEEDボタン	計数速度選択ボタン。ボタンを押すと、1,500枚・1,200枚・800枚/分の3段階で切り替わります。
2 ADDボタン	加算モード選択ボタン。計数結果を累積加算して表示します。
3 CLRボタン	計数結果表示のクリア、および各種モード選択(加算モード、ソートモード、バッチモード)を解除します。
4 SORTボタン	ソートモード選択ボタン。異機種検知機能を起動します。
5 AUTOボタン	オートスタート選択ボタン。紙幣をホッパーにセットするだけで計数がスタートします。
6 START/RESETボタン	エラー解除ボタン。計数中に発生したエラーを強制解除します。計数中のエラーは、スタッカー上の紙幣を取り除くことにより自動で解除されます。なおオートスタートを使用しない場合、マニュアルスタートとなり、START/RESETボタンを押して計数を開始してください。
7 カウンター表示	計数結果を表示します。
8 プリセット表示	バッチモードでは、設定した計数枚数が表示されます。バッチモード以外では、前回の計数結果が表示されます。
9 ADDランプ	加算モード選択時に点灯します。
10 BATランプ	バッチモード選択時に点灯します。
11 SORTランプ	ソートモード選択時に点灯します。
12 AUTOランプ	オートスタート選択時に点灯します。
13 SPEEDランプ	計数速度を表します。3本点灯:1,500枚/分、2本点灯:1,200枚/分、1本点灯:800枚/分
14 BATボタン	バッチモード選択ボタン。計数枚数の設定は、バッチモード選択後、数字ボタン(+1、+10、+100)にて行います。設定枚数がプリセット表示に表示されます。
15 “+1”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を1増やします。
16 “+10”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を10増やします。
17 “+100”ボタン	数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を100増やします。

計数準備

1. 計数機本体を安定した平らな場所に設置してください。
2. 後部の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
3. 電源コードのプラグを家庭用コンセントに接続してください。
(AC100V、50/60Hz)

操作方法

1. ホッパーガイドの幅を調整します。
計数対象の紙幣に合わせて、ホッパーガイドの幅を調整してください。



ホッパーガイド調整

2. 後部の電源スイッチを「ON」にします。
計数機のソフトウェアバージョンが表示され、自己診断テストが5秒間行われます。

注意：電源「OFF」直後に電源を「ON」にする場合は、3秒間の間を空けてください。

3. 紙幣をホッパーに置きます。
紙幣を整えてホッパー上に平らに置いてください。
オートスタート選択時、計数が自動的に開始され、計数完了後に自動停止します。
オートスタートが「OFF」になっている場合、START/RESETボタンを押して計数を開始させてください。

注意：下記のような紙幣は事前に取り除いてから計数をしてください。

- ・皺が酷く、破れがあるもの
- ・水に漬かったもの
- ・汚れがひどいもの

注意：新しい紙幣はよくほぐしてから計数をしてください。

注意：エラーが発生し、計数機がエラー停止した場合は、再度紙幣の計数を実施してください。

4. 計数終了後、後部の電源スイッチを「OFF」にしてください。

各機能の紹介

オートスタート (AUTOボタン)

オートスタートでは、紙幣の計数を自動的にスタートさせることができます。電源「ON」にしましたら、自動的にオートスタートは起動されます。マニュアルスタートから、オートスタートに変更したい場合の操作方法は下記のとおりです。

1. オートスタートを選択します。
AUTOボタンを押します。AUTOランプが点灯していることを確認してください。
2. 紙幣をホッパーに置きます。
紙幣をホッパーにセットするだけで計数がスタートします。計数終了後、自動的にストップします。
3. オートスタートを解除します。
AUTOボタン、もしくはCLRボタンを押します。AUTOランプが消灯していることを確認してください。解除しましたら、計数はマニュアルスタートになります。この場合、START/RESETボタンを押して計数をスタートさせてください。

ソートモード (SORTボタン)

ソートモードを「ON」にすると、異金種混入を防ぐ異金種検知機能が起動します。操作方法は下記のとおりです。

1. ソートモードを選択します。
SORTボタンを押します。SORTランプが点灯していることを確認してください。
2. 紙幣を計数します。
オートスタートの場合、紙幣をホッパーに置くと計数が自動で開始されます。オートスタート「OFF」の際は、START/RESETボタンを押して計数を開始させます。ソートモードでは、1枚目に計数された紙幣を基準として、2枚目以降に計数される紙幣が1枚目と同一の金種であるかのチェックを行います。1枚目と異なる金種がある場合、計数動作をストップしエラーとなります。アラーム音とエラーコード表示で、エラー発生をユーザーにお知らせします。エラーとなった紙幣はスタッカーに排出されます。計数枚数にも加算されませんので、この一枚の紙幣をスタッカーから取り除いてから計数を続けてください。
3. ソートモードを解除します。
SORTボタン、もしくはCLRボタンを押します。SORTランプが消灯していることを確認してください。解除しましたら、異金種検知機能は「OFF」になり、カウントモードになります。

加算モード (ADDボタン)

加算モードでは、計数結果を累積加算した結果を表示します。
操作方法は下記のとおりです。

1. 加算モードを選択します。
ADDボタンを押します。ADDランプが点灯していることを確認してください。
2. 紙幣を計数します。
オートスタートの場合、紙幣をホッパーに置くと計数が自動で開始されます。オートスタート「OFF」の際は、START/RESETボタンを押して計数を開始させます。計数開始時点のカウンター表示枚数を起点に計数を開始します。
ホッパーの紙幣の計数が終わった後も、紙幣をホッパーに繰り返し置くことにより計数枚数が累積加算されます。
※ 最大表示は9,999枚で、10,000枚目でカウンター表示は「0」となります。



3. 加算モードを解除します。
ADDボタン、もしくはCLRボタンを押します。
ADDランプが消灯していることを確認してください。
解除しない場合は、電源「OFF」後も加算モードの設定は保存されます。

バッチモード (BATボタン)

バッチモードでは、任意の計数枚数を指定することができます。
操作方法は下記のとおりです。

1. バッチモードを選択します。
BATボタンを押します。BATランプが点灯していることを確認してください。
2. 計数枚数を指定します。
数字ボタン(+1、+10、+100)を用いて計数枚数の設定を行います。各ボタンを押す毎に設定枚数は加算され、プリセット表示に表示されます。
バッチ計数枚数の指定は、1～999枚の任意の枚数で設定可能です。
3. 紙幣を計数します。
オートスタートの場合、紙幣をホッパーに置くと計数が自動で開始されます。オートスタート「OFF」の際は、START/RESETボタンを押して計数を開始させます。計数枚数が設定した枚数に達すると、計数が自動停止します。紙幣をスタッカーから取り除くと計数が自動的にスタートします。以後、同様の操作でバッチ計数を繰り返し行うことができます。

4. バッチモードを解除します。

BATボタン、もしくはCLRボタンを押します。BATランプが消灯していることを確認してください。解除しない場合は、電源「OFF」後もバッチモードの設定は保存されます。

※バッチモードにて指定枚数を200枚より多く設定する場合は、バッチモードと加算モードを併用して計数してください。もしくは、バッチモードでの計数を数回に分けて実施してください。

バッチモードと加算モードの併用

ホッパーに一度にセットできない大量の紙幣を指定計数する場合には、バッチモードと加算モードを併用して計数します。

操作方法は下記のとおりです。

1. モードを選択します。

BATボタンとADDボタンを押します。BATランプ、ADDランプが点灯していることを確認してください。

2. 計数枚数を指定します。

数字ボタン(+1、+10、+100)を用いて計数枚数の設定を行います。

3. 紙幣を計数します。

オートスタートの場合、紙幣をホッパーに置くと計数が自動で開始されます。オートスタート「OFF」の際は、START/RESETボタンを押して計数を開始させます。設定枚数に達する前にホッパー上の紙幣が無くなった場合は、紙幣を繰り返しセットしてください。設定枚数に達すると計数が自動停止します。

自動停止後に紙幣を取り除くと計数を継続し、その後は計数枚数が設定枚数の倍数に達した時に自動停止します。スタッカーに紙幣が溜まり自動停止した場合は、紙幣を取り除いてください。

4. モードを解除します。

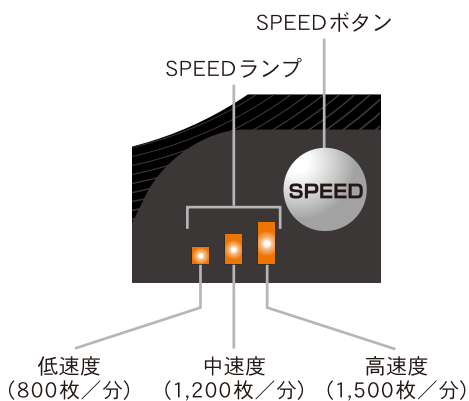
BATボタンとADDボタン、もしくはCLRボタンを押します。

計数速度の選択

SPEEDボタンを押すことにより計数速度を選択します。
速度は、1,500枚・1,200枚・800枚／分の3段階調整可能で、選択した速度は電源「OFF」後も保存されます。

なお、ソートモードを選択する場合、スピードは自動的に中速度(1,200枚／分)に設定されます。速度を変更することは可能ですが、中速度・低速度を推奨します。

[操作パネル中央上部]






トラブルシューティング

発生するエラーメッセージと対処方法は以下の通りです。

エラーコード	プリセット表示	原因と対処方法	参照
dS		左右の紙幣計数センサーにほこりの付着があります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除いてください。	p12 ②LR
E10		紙幣供給センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。	p12 ①
E11		紙幣受取センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。	p12 ③
E30		左の紙幣計数センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。	p12 ②L
E31		右の紙幣計数センサーにほこりの付着、もしくは紙幣の取り残しがあります。 付属のブラシでセンサーのほこりを取り除くか、紙幣を取り除いてください。	p12 ②R
E50		メインモータ、回転スピードセンサーのエラーです。 お買い上げ店にお問い合わせください。	
E60		3Dボードエラーです。お買い上げ店にお問い合わせください。	
E80		内部メモリエラーです。お買い上げ店にお問い合わせください。	
E81		内部メモリエラーです。お買い上げ店にお問い合わせください。	
EC		紙幣の重なりが原因ですので、紙幣を分離して計数をし直してください。 繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを反時計回り(−)に回して調整してください。	p13
Ed		計数している紙幣の中に規定外のサイズ(奥行)の紙幣があります。 この紙幣を取り除いた後に、計数をし直してください。	p16 仕様「計数可能サイズ」
Eh		紙幣の破れが原因ですので、この紙幣を取り除いた後に、再度、計数をし直してください。	
EJ		紙幣が繋がって、一度に2枚以上の紙幣が取り込まれたことが原因です。 再度、計数をし直してください。繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを反時計回り(−)に回して調整してください。	p13
EL		計数している紙幣の中に規定外のサイズ(横幅)の紙幣があります。 この紙幣を取り除いた後に、計数をし直してください。	p16 仕様「計数可能サイズ」
ES		紙幣が斜めに挿入されたことが原因です。 再度、計数をし直してください。繰り返し発生する場合は、厚さ調整ツマミを時計回り(+)に回して調整してください。	p13
FUL		スタッカー上に220枚の紙幣があります。紙幣をスタッカーから取り除いてください。計数が自動的に再開されます。	

・ソートモード(異金種検知機能)におけるエラーコード

エラーコード	プリセット表示	原因と対処方法	参照
F-C		日本銀行券4金種以外のものの可能性があります。 スタッカー上の一番上の紙幣を除いて、計数をし直してください。	
F-F		日本銀行券4金種以外のものの可能性があります。 スタッカー上の一番上の紙幣を除いて、計数をし直してください。	
F-P		異金種のものが検知されました。 スタッカー上の一番上の紙幣を除いて、計数をし直してください。	

各センサーの設置箇所は、p12をご参照ください。

注意：上記のエラーが1つでも発生した場合は、再度計数をし直してください。
計数中に発生したエラーは、スタッカーの紙幣を取り除くか、START/RESET
ボタンを押すことにより解除されます。

注意：上記以外の故障(電源が入らない等)は、お買い上げ店にお問い合わせください。

各センサーの設置箇所

① 紙幣供給センサー



② 左右の紙幣計数センサー
(受光部・発光部)



③ 紙幣受取センサー


厚さ調節ツマミの調節方法

厚さ調節ツマミは工場出荷時に最適の位置に調整されていますが、紙幣の重なり、繋がり等が頻繁に発生する場合は調整を行ってください。

- ・紙幣の重なり (EC)、繋がり (EJ) が発生する場合、ツマミを反時計回り (-) に回して隙間の厚さを狭めます。

対象エラー：

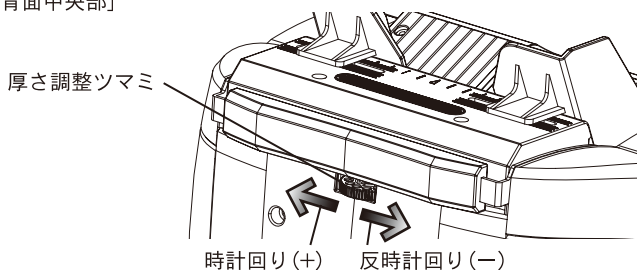
- ・紙幣がスムーズに流れない場合、ツマミを時計回り (+) に回して隙間を広げます。

対象エラー：

厚さ調節ツマミの調整は効果を確認しながら徐々に実施してください。

厚さ調節ツマミは下に押し下げてから、回転させてください。

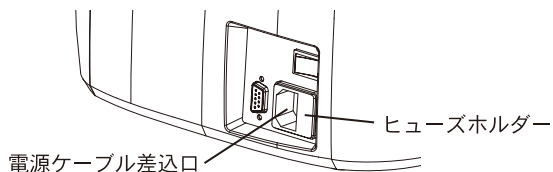
[背面中央部]



ヒューズの交換方法

ヒューズが切れた際には、交換をしてください。背面のヒューズホルダーを開けて、新しいヒューズを差し込んでください。

[背面右下部]

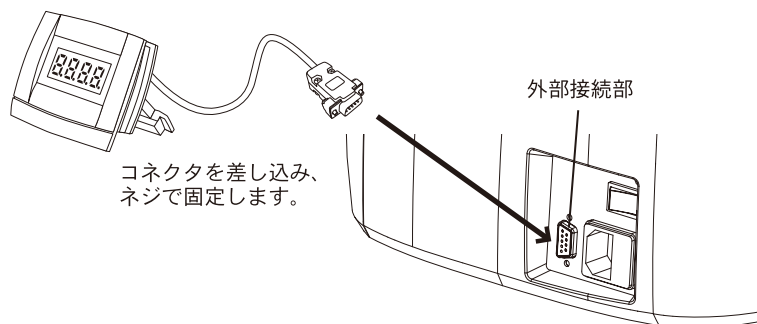


注意：火気の恐れがありますので、ヒューズは同一仕様 (3A) のものと交換してください。

外部ディスプレイ使用方法(オプション品)

外部ディスプレイを使用することにより、計数結果をご利用者本人以外の方にもご覧いただくことができます。

外部ディスプレイのケーブルコネクタ (RS232C) を計数機本体背面の外部接続部に差し込みます。差し込んだ後は、コネクタに付いているネジを締めて固定してください。取り外す時は、固定したネジを緩めてからコネクタを外部接続部から抜いてください。



接続イメージ(正面)



接続イメージ(背面)



メンテナンス方法

長くお使いいただくために、日々のお手入れを下記のとおり行ってください。

- ・ 計数センサー上のほこりを1週間に一度は清掃で取り除いてください。
その他のセンサー上の埃は、1ヵ月に一度は清掃で取り除いてください。
付属のブラシにより清掃してください。
- ・ 付属のブラシでは落ちない汚れがある場合は、綿棒にアルコールを少量付け、センサー表面の汚れを落としてください。
- ・ ご使用しないときは、付属のビニールカバーをかけて保管してください。

注意：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いないでください。

注意：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

注意：紙幣計数機の可動部、回転部等にグリースを塗らないでください。
回転部の動作が不正確になります。

注意：製品に添付されている電源ケーブルは、本体専用ケーブルとなります。
他の用途に用いないでください。

仕様

型 式	DN-700D
計数対象	ソートモード：日本銀行券4金種 カウントモード：日本銀行券4金種、米ドル、ユーロ、人民元、 商品券、ビール券等
計数可能サイズ	縦50～90mm 横110～175mm
計数速度	1,500枚・1,200枚・800枚／分（3段階切替） ※ソートモードでは、1,200枚・800枚／分が推奨となります。
ホッパー容量	300枚
スタッカー容量	220枚
計数モード	カウントモード/ソートモード、加算モード、 バッチモード：1～999の任意プリセット
その他機能	オート/マニュアルスタート選択機能、故障診断表示機能
外形寸法	287 (W) × 243 (D) × 248 (H) mm
重 量	6.5kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	45W
使用環境	屋内専用 温度：5℃～40℃ 湿度：40％～90％

※本製品は改良のため断りなく外觀、仕様を変更することがあります。

保証書

製品をお買い上げいただきありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

保証期間中につきましても、次の場合は有料での修理となります
のでご了承ください。

- ・使用上の誤り、および不当な修理や改造をした場合
- ・消耗部品、およびその交換
- ・車輛、船舶での使用、および天災、地変等の特別な環境での故障

保 証 期 間：お買い上げ日より2年間

ご 購 入 日：_____年 _____月 _____日

品名・機械番号：DN-700D

修 理 連 絡 先：お買い上げ店にご連絡ください。

販 売 店 名：_____

製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。



本 社： 〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2019.10.18